暑い日が続いておりますが、私はなるべく外出したいと思っているので、夏はお出掛けが増えます。数年前までは「この暑さの中、引きこもって生活できるなら、それでいいのでは？」と思って暑い時期は嬉々として引きこもっていたのですが、昨年あたりから「この暑さにも慣れないと、この先、生きていけなくない？」と気づきまして。夏でも積極的に外出するようになりました。とは言っても、無理のない範囲です。そんなわけで、夏もいろんなところに行ってます。

「ZINE」の存在を知るきっかけとなった沼津市の「八ニカム堂」さんから始まり、富士市の「ワンダー図書館」で開催された古本市で知り合った方のインスタから、さらに色々な情報を得ることができまして。まだ行ったことのない「リバーブックス」「クロネコ十月堂」など、気になる本屋さんが盛りだくさんになりまして。その中で今回行ってきたのは三島市の「ジンジャーブックス」です。二〇二六年七月三十一日から八月一六日まで開催された「おおいしももこ」さんの個展「そこらのかけら」が観たくて。ワンダー図書館の古本市で購入したZINE「道ばたの神様　富士北・岩松周辺編」を読んだら面白くて。そんな折にジンジャーブックスで個展が開催されると知ったら、行くしかないでしょう。

ジンジャーブックスはJR三島駅から三島大社に向かう途中にあります。三島駅を出て、白滝公園を通り過ぎて、少し歩いたところです。アート作家さんの個展を開催していたり、ZINEの販売をしてまして。可愛い缶バッジも購入しました。八月は私が人生をリスタートさせた月なので「八」です。誕生日は非公開にしていますが、ブログ掲載のこともあるので、こういう数字的なものは「八」にしております。単純に「ブロガーるい」の誕生日です。今回は、あまり長居できませんでしたが、次回はカフェも楽しみたいです。

「おおいしももこ」さんは、富士市出身で沖縄の美大卒の作家さんです。絵本などで活躍されております。きっかけは、何気なく購入したZINE「道ばたの神様」で、読んだら「好きだなぁ」と惹かれました。何に惹かれたかと聞かれたら「視点」ですかね。「このかたの物事の見方が好きかもしれない」と直感しました。なので個展にも伺ったのですよ。ポストカードも購入させていただきました。

禁止→無断転載・二次配布・AI学習

楽寿園の名前は知っていたのですが、なかなか行く機会がなくて。今回、ジンジャーブックスに行くついでに、楽寿園にも寄ってきました。自然あふれた素敵な場所で最高です。子どもたちが水遊びする場所もあって、たくさんの親子連れで賑わっておりましたよ。ポニーやカピバラ、ヤギなどの動物もいて、癒されました。暑い季節なのでうなだれた馬だったり、小屋から出てこない動物がほとんどでしたが。元気に活動する涼しい季節になったら、また行こうと思います。今回の楽寿園は「通っただけ」だったので、次回は「楽寿館」や「郷土資料館」などもじっくり観てきます。今回は「下見」ということで。あと私の「仕事に疲れたら行く癒しの場所リスト」にも楽寿園が追加されました。

「白滝公園」も見てきましたが、学生服の子達が川に足をつけて涼んでいたり、浮き輪を持った子たちが遊んでいたり、のどかな風景でした。地元の方々に親しまれた場所なのだな、と。皆さん、楽しそうにしておりました。水が綺麗な土地は空気も澄んでいる気がして、なんだか元気になります。

富士市から三島市に向かうには、国道一号線を行くので、自然と沼津市を通過することになります。「沼津市明治史料館」は国道一号線沿いにある煉瓦作りのアンティークのような建物です。知らなかった頃は「結婚式場かな？」と思っていたのですが、「あれ、なんか美術館っぽいのぼりが出ているぞ」と気づいてネット検索したら沼津市が運営している史料館でした。そうとわかれば、早速足を運ぶのが私です。美術館、博物館が大好き。

「江原素六」という明治維新後に沼津市の発展に貢献した方について語られてまして。クイズもあって参加すると粗品がもらえます。昭和時代とかの沼津市に町並み写真のポストカードでした。この江原素六というかたに限ったことではないですが「何かを成し遂げた人間」というのは必ずと言っていいほどに「勉学に励む」「何歳になっても努力をやめない」「好奇心の塊」が共通点な気がします。私は偉人になりたいわけではないけど、個人ブロガーとして、それだけで生活できるくらいにはなりたいし、ブログというのは「小学生の夏休みの自由研究、読書感想文、作文」を延々とやり続けるようなものなので。でも、それを楽しいと感じるからやっているので。何歳になっても勉学に励み、努力を続け、好奇心をむき出しに生きていきたいですね。そう思っているからこそ、こうやって「偉人の生涯」に触れて、自分自身を鼓舞しているのだろうな、と。「私も、まだまだだな」と思うので、頑張りますー。